



外国の灯油や大手の電気におカネを使うより
むらの薪を焚き、降り注ぐ太陽で家を暖めたほうが
カラダもココロもフトコロもあつたかい。
熱工ネ代を、地域をまわるおカネにする。あつたか自給圏、始動。

高知県土佐清水市にて。ロボットストーブがつくってくれたビザとおでんをいただく
写真=大村嘉正



あつたが

自熱 給 巻 工 構 想 ネ

灯油代も
ガス代も
電気代も
域外流出ばかりじゃ
もつたいない